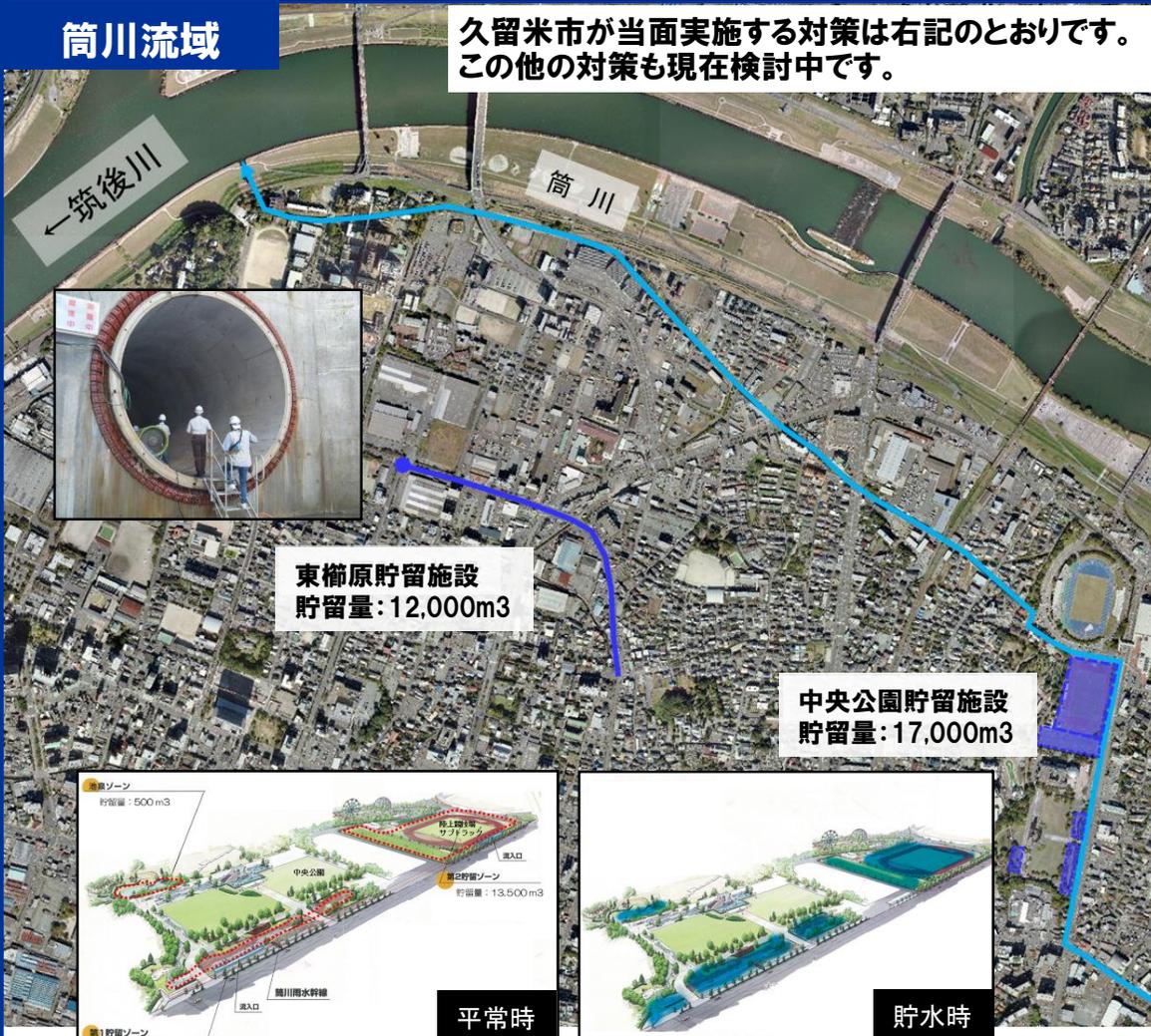


# 筒川流域浸水対策

令和元年7月・8月、令和2年6月等、近年の大雨により浸水被害が発生した筒川流域において、既存の貯留施設（東櫛原貯留施設、中央公園貯留施設）に加え、新たにハード対策を検討し、引き続き、浸水対策事業に取り組む予定です。また、ハード対策のほかにソフト対策として、水門・樋門の開閉状況をHPで公表、ウェブ版ハザードマップの導入等を実施しています。

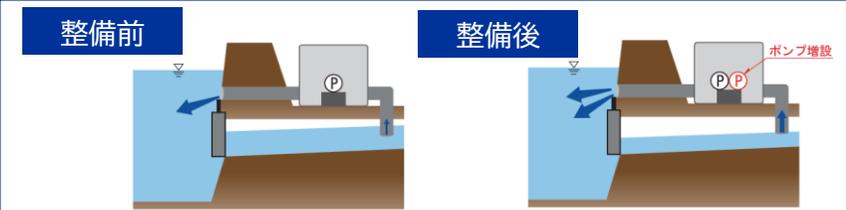
## 筒川流域

久留米市が当面実施する対策は右記のとおりです。この他の対策も現在検討中です。

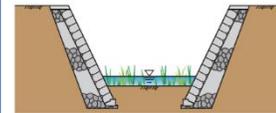


### 【排水機場ポンプ増設】

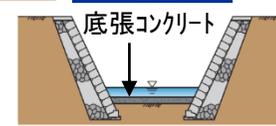
排水機場のポンプを増設することで、筒川から筑後川へ強制的に排水できる量を増やすことができます。



### 整備前



### 整備後



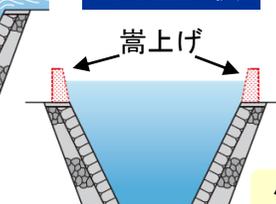
### 【底張コンクリート】

川底をコンクリートにすることで、水が流れやすくなります。

### かさ上げ前



### かさ上げ後



### 【護岸かさ上げ】

護岸を高くして河川の水位が上がることに備える施設です。

ハード・ソフト対策を併せて実施します。

